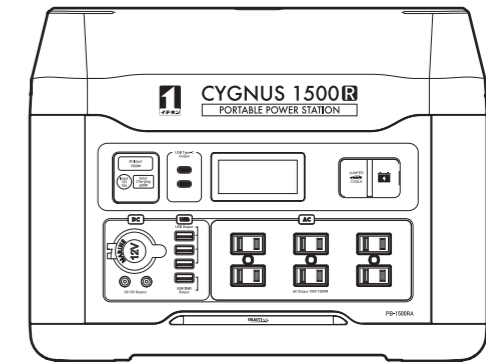




PB-1500RA  
ポータブル電源  
**CYGNUS 1500 R**

取扱説明書

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用になる前にこの「取扱説明書」を必ずお読みいただき正しくお使いください。  
また「安全上のご注意」を必ずお読みいただき安全にお使いください。  
お読みになった後は大切に保管してください。



製品は十分検査、検品の上出荷しておりますが、故障や部品などに不備な点がありましたら発売元までお問い合わせください。

発売元  
**株式会社 イチネンアクセス**  
ツール事業部  
〒673-0434 兵庫県三木市別所町小林657-75

お問い合わせ  
**TEL:0794-84-1630**  
受付時間 午前10:00~12:00 午後1:00~5:00  
(土・日・祝祭日並びに当社休日を除く)

## 安全上のご注意

この「安全上のご注意」は製品を安全に正しくご使用いただく上で大変重要です。

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

## 【ポータブル電源】



### 警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 万一、次のような異常が発生した際には速やかに使用を中止し、AC充電コードをコンセントから抜き、本機に接続されている機器をすべて取り外してください。そしてお買い求めの販売店に点検、修理をお申し付けください。
  - ・異常に発熱したり、発煙や異臭がしたりするとき
  - ・内部に水や異物が入ったとき
  - ・付属ジャンプスターターケーブルが高温になるなどの異常を感じたとき
  - ・落下させ破損したり、異音がしたりするとき
  - ・接続コードに破損が生じたとき
  - ・所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しないとき
- 医療用機器などの生命に関わるような機器、非常用設備などの社会的、公共的に重要な機器には使用しないでください。安定で正確な波形、周波数、電圧などの条件を必要とする機器には使用しないでください。これらの機器の使用により生じた損害については、当社は一切の責任を負いません。
- 本機に金属などの異物を差し込んだり、端子部を金属などで短絡させないでください。
- 落下させたり投げたりなど強い衝撃を与えないでください。液もれ、発熱、発火、破裂などの原因となります。
- 充電中または使用中は、本機を移動させないでください。発熱、発火、けがの原因となります。
- プロパンガスなどの揮発性、引火性ガスや、ガソリンなどの石油類、シンナーなどの有機溶剤、粉じんなどが近くにある、引火、爆発のおそれがある場所では充電や使用はしないでください。火災や事故の原因となります。
- 入力ポートと出力ポートを逆に接続したり、出力ポート同士を接続したりしないでください。内部で短絡し、発熱、発火、破裂などの原因となります。
- 濡れた手で操作や端子の抜き差しを行わないでください。感電や故障の原因となります。

- 火への投下、加熱をしないでください。発火、破裂の恐れがあります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。
- 過酷な条件などにより本機内蔵の充電池から液漏れした場合、不用意に触れないでください。触れると炎症や火傷などの原因になります。万一、充電池の液が皮膚や衣類に付着した際は、直ちにきれいな水で洗い流し、皮膚に異常がある場合は、医師の診察を受けてください。
- 本機内部から漏れた液体が目に入ったときは、こすらずきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。失明などの原因になります。
- 心臓ペースメーカーなどの医療機器およびその他の電子機器に本製品を近づけないでください。
- 雷が鳴り出したら、本機や接続している機器に触れないでください。落雷による感電の原因となります。
- 自動車の運転中に本機を操作しないでください。
- 本機を自動車内のエアバックなど、安全装置の動作の妨げになる場所に置かないでください。
- 修理や分解、改造は行わないでください。故障や事故の原因となります。
- 充電中や使用中に、可燃物や重いものを載せたり、毛布や座布団で覆ったり包んだりしないでください。発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。
- 事故防止のためにも充電中や使用中は本機から離れないでください。
- 濡れた状態、急激な温度変化により結露した状態、端子や内部にほこりが付着した状態では、充電、使用しないでください。
- 本機を充電する際には当社指定の機器、方法で充電してください。
- 本機は日本国内仕様です。高電圧で充電すると故障の原因となります。
- 本機のDC出力を用いて、車両のバッテリーの充電を行わないでください。
- 本機をシガーソケットアダプターで充電する際は、車両のエンジン起動後に接続し、充電後はすみやかに取り外してください。エンジン起動前に接続したり、長期間接続したりしていると、エンジン起動時の電圧変動により、発熱、発火、故障の原因となります。
- 車両走行中に本機をシガーソケットアダプターで充電しないでください。走行中の振動により接触不良となり、発熱、発火、故障の原因となります。
- 雨中や本機が濡れる環境下では充電、使用、保管しないでください。発熱、発火、感電、故障などの原因となります。
- 極端な低温、高温の場所や湿気やほこりの多いところ、直射日光が当たり高温となるところで充電、使用、保管しないでください。
- 乳幼児など小さなお子様の手が届かないところで充電、使用、保管してください。
- 本機にはリチウムイオン充電池を内蔵しています。一般家庭ゴミとして棄てたり、焼却したりしないでください。火災、破裂、感電、けがの原因となり、有害物質が発生する恐れもあります。
- 本機のAC100V出力ポートにはアースがありませんので、接続する機器にアースが必要な場合は、別途アースに接続してください。

## 【ポータブル電源】(つづき)

### ⚠ 注意

誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本機付属のAC充電コード、ジャンプスターターケーブル、シガーソケットアダプターは本機専用です。他の機器には使用しないでください。
- 本機上部に重い物を乗せたり、不安定な場所に置いたりしないでください。必ず平坦で安定した場所に置いてください。
- 本機を踏み台にしたり、座ったりしないでください。
- 本機を移動させる際は、本機に何も接続せず、各出力をOFFにしてください。
- 強い静電気や強い磁気の発生する場所では使用しないでください。
- 端子部へは無理な力を掛けないでください。
- 各接続ケーブルは曲げたり引っ張ったり乱暴に扱わないでください。
- 出力電圧と電流に合った機器に使用してください。
- 本機のシガーソケット出力ポートでは、シガーライターは使用できません。
- 各接続部はACタップやUSBハブなどで分配して使用しないでください。
- 万一の場合に備えて、充電する機器に内部データがある場合は必ず事前にバックアップしてください。内部データが予測できない問題により破損、消失する可能性があります。
- LEDライトのSOS点滅は緊急時のみ使用してください。
- LEDライトは直視しないでください。目を傷める可能性があります。
- 本機の充電中や使用中にラジオやテレビなどにノイズが入る場合があります。ノイズが入る場合には、それらの機器から本機を離して使用してください。
- 本機を充電、使用する際は側面の吸排気口を塞がないでください。また、周囲に5 cm以上の空間を確保してください。
- お買い上げ時の充電電池は十分に充電された状態ではありません。充電してからご使用ください。
- 0°C~55°Cの周囲温度環境下で充電してください。
- 本機の充電完了後はすみやかに、ソーラーパネルなどの機器を取りはずしてください。
- 使用時間が大幅に短くなった場合は充電電池の寿命の可能性がありますのでご使用をお控えください。
- 20°C~55°Cの周囲温度環境下で使用、保管をしてください。

- 端子の汚れや変形、ケーブルの損傷などの異常がないか、定期的に点検をしてください。
- 点検やお手入れをする際には各出力がOFFになっていることを確認し、各接続コードを抜いてから行ってください。
- お手入れの際は乾いた布で拭いてください。
- 使用しない場合、全ての接続箇所を外してから保管してください。
- 長期間使用しない場合は充電してから保管してください。

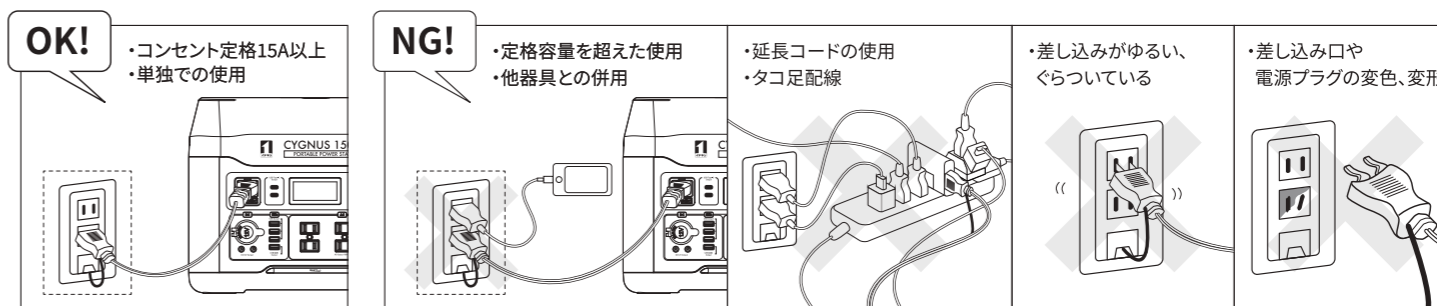
## 【AC充電コード】

### ⚠ 警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

#### 【使用するコンセントに関して】

- AC充電コードは、交流100V定格15A以上のコンセントを**単独**で使用してください。コンセントを他器具と併用したり、延長コードを使用したりタコ足配線をするると発熱による火災の原因になることがあります。また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。
- コンセントの差し込みがゆるい場合や、変色、変形している場合は使用しないでください。感電やショート、発火の原因になります。



## 【AC充電コード】(つづき)

### 【AC充電コードに関して】

- コンセントとの接続には、必ず本機付属のAC充電コードを使用してください。市販の電源コードを使用すると、発熱による火災の原因になることがあります。
- AC充電コードのプラグに変色や変形したり、コードに損傷が見られる場合は使用しないでください。火災や感電の原因になります。AC充電コードが損傷したり、異常が見られる場合、販売店または当社お問合せ窓口にご連絡ください。
- AC充電コードが損傷し、火災や感電の原因になりますので、乱暴に扱わないでください。
  - ・無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
  - ・重いものをのせたり、挟み込んだりしないでください。
  - ・たばねて使用しないでください。
  - ・電源プラグを抜くためにコードを引っ張ったりしないでください。
  - ・熱や鋭利な物、動くものに近づけないでください。
- 濡れた手でAC充電コードの電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- AC充電コードのアース線を確実に接地してください。感電の原因になります。
- AC充電コードのプラグにほこりなどの異物が付着している場合は乾いた布でふき取ってください。プラグにホコリがたまると火災の原因になります。
- AC充電コードのプラグは根元まで確実にコンセントに差し込んでください。感電、発火の原因になります。
- 使用時や充電時以外はAC充電コードのプラグをコンセントから抜いてください。火災の原因になります。
- AC充電コードを使用中、異臭などの異常が発生した際には、速やかにプラグをコンセントから抜いてください。
- AC充電コードを修理や改造、加工しないでください。
- AC充電コードは、本機専用です。他の機器には使用しないでください。

## 【ジャンプスターターケーブル】



### 警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ジャンプスターターケーブルは車両バッテリーの応急補助のための製品です。車両バッテリーを接続していない車両への使用は行わないでください。
- 極度に劣化または放電した車両バッテリーに対しては使用しないでください。
- ジャンプスターターケーブルは12V車専用です。24V車では使用しないでください。
- 本機を車両バッテリーの代わりとして使用しないでください。
- 本機を接続した状態のまま、絶対に車を走行させないでください。
- 本機を接続した状態で、3秒以上クラッキングを行わないでください。
- ジャンプスターターケーブルのバッテリークリップ(赤)とバッテリークリップ(黒)は⊕ ⊖の極性を確かめてバッテリー端子へ容易にはずれないよう確実に接続してください。
  - ・使用方法の指示通りの順で接続、取り外しを行ってください。本機や車両の故障、破損や、発火、感電の恐れがあります。
  - ・バッテリークリップ同士や車両バッテリーの端子以外の車両の金属部に接触させないでください。発火、感電の恐れがあります。
  - ・バッテリークリップを素手や通電性異物で触れないでください。感電の恐れがあります。
- ジャンプスターターケーブルをご使用の際は、他の機器への給電やポータブル電源本体の充電は行わないでください。
- 本機の一部や接続ケーブル、ジャンプスターターケーブルがエンジンなどに巻き込まれない様に注意してください。
- 車両バッテリーに接続する前にBOOSTボタンを押さないでください。BOOSTボタンを押す事で、短絡や逆接続保護が解除され、短絡や逆接続が発生した場合に大電流が発生し、大変危険です。BOOSTボタンは使用方法の指示通りに使用してください。
- エンジン始動後やエンジン始動に失敗した場合は、すみやかにジャンプスターターケーブルを車両バッテリーから取り外してください。
- エンジン始動に失敗した場合、本機の放電能力が不足している場合や、車両に他の不具合が発生している場合がありますので、使用を中止してください。
- ジャンプスターターとして使用しないときは、本機からジャンプスターターケーブルを取り外してください。

## 【ジャンプスターターケーブル】(つづき)

**⚠ 注意** 誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- ジャンプスターターケーブルをご使用の際は拡張ポートには接続できません。無理に接続しないでください。
- 複数の車両に対して、連続してエンジン始動を行う場合、10分以上間隔をあけて行ってください。
- 対応車両であっても、車両の状態や仕様、使用環境によっては使用できない場合がございます。

## 使用上のご注意

- 本機は重量物となります。持ち運びや設置にはご注意ください。
- 手で持ち上げる場合は、両手で保持してください。
- はじめてお使いになるときは、本機を十分に充電してからご使用ください。
- 高負荷時など内部の温度が高くなる場合、冷却ファンが回る事があります。  
また、AC出力スイッチを押す事で一時的に冷却ファンが回りますが故障ではありません。

## 仕様

モデル名	CYGNUS 1500R	入力ポート	AC充電入力:AC100V 15A(最大1,500W) 50/60Hz	×1	
商品コード	88203		シガーソケットアダプター充電入力:DC12V 10A	×1	
サイズ(mm)	360×270×278		ソーラーパネル充電入力:DC30-60V 15A(最大400W)	×1	
重量(Kg)	19.3	出力ポート	1,500W(瞬間最大3,000W) <sup>※3</sup>		
電池タイプ	リン酸鉄リチウムイオン充電電池		交流	100V 50/60Hz 純正弦波 <sup>※4</sup>	×6
電池容量	440,000mAh(1,408Wh)		直流	シガーソケット:12V 10A	×1
充電時間	1.5時間 <sup>※1</sup>			DCプラグ(Φ5.5×2.1):12V 10A	×2
充放電回数	約3,500回(残存容量80%) <sup>※2</sup>			USB-A(急速):5V3A / 9V2A / 12V1.5A	×1
充電温度範囲	0~55℃			USB-A:5V 2.4A	×3
使用・保管温度範囲	-20~55℃			USB Type-C:PD 100W	
付属品	AC充電コード、付属品収納バッグ ジャンプスターターケーブル(自動車起動用) シガーソケットアダプター(充電用) 取扱説明書(本書)、保証書		5V3A / 9V3A / 12V3A / 15V3A / 20V5A	×2	
			ジャンプスターターケーブル(自動車起動)	×1	

※1:AC充電コードで充電した場合の目安です。充電時間は周囲温度やバッテリーの状態により長くなる場合があります。

※2:当社基準の試験の場合。使用条件や環境によって異なる場合があります。

※3:接続する機器によっては、起動電力が定格電力の数倍となり、定格電力が1,500W以下でも使用出来ない場合があります。  
また、高負荷な機器は充電残量が少ない状態では使用出来ない場合があります。その際は十分に充電してからご使用ください。

※4:AC充電コードをコンセントに接続する事で、接続された地域の周波数を検知し、自動的に切り替えます。AC充電コードをコンセントから抜いても、最後に接続された周波数で出力します。工場出荷時は60Hzです。

・仕様および外観は、製品改良のため予告なく変更することがあります。

## 各部名称

- ① AC充電入力ポート
- ② DC充電入力ポート
- ③ ソーラーパネル充電入力ポート
- ④ 出力スイッチ
- ⑤ シガーソケット 出力ポート  
DC12V10A(120W)
- ⑥ DC12V出力ポート
- ⑦ USB Type-C出力ポート 最大20V5A(100W)
- ⑧ 液晶ディスプレイ
- ⑨ 拡張ポート\*
- ⑩ ジャンプスターターケーブル接続ポート
- ⑪ AC100V出力ポート(1500W)
- ⑫ 急速USB出力ポート 最大12V/1.5A(18W)
- ⑬ USB 5V/2.4A出力ポート
- ⑭ LEDライト
- ⑮ LEDライトスイッチ

※拡張ポートは、当社指定の機器を接続してください。

### 付属品

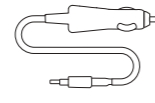
ジャンプスターター  
ケーブル

商品コード:88235

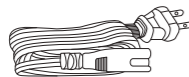


シガーソケット  
アダプター

商品コード:88236



AC充電コード



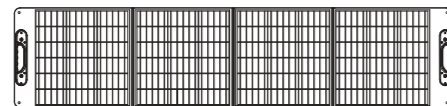
付属品収納バッグ



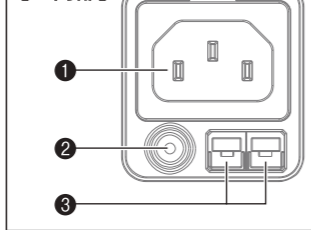
### 別売品

ソーラーパネル

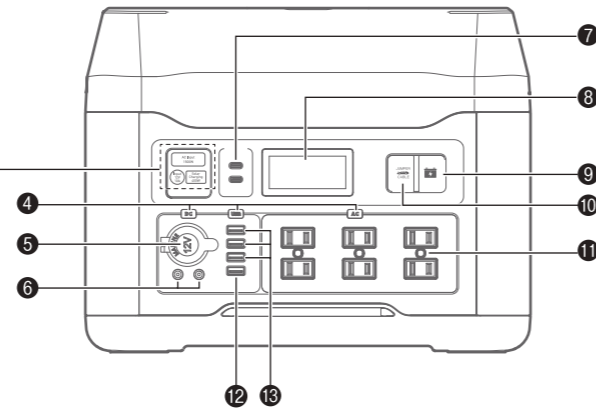
型番:SP-200A  
商品コード:88222



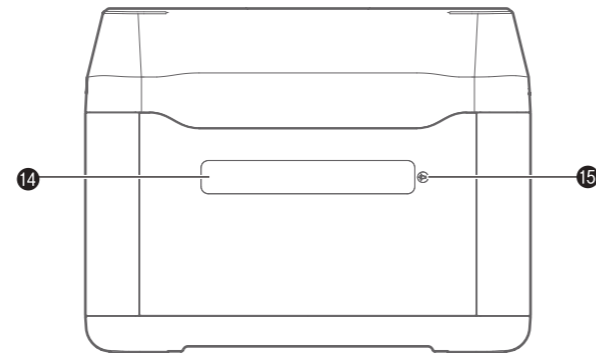
### 【蓋内部】



### 【正面】



### 【背面】



## 液晶ディスプレイの表示内容

### ①バッテリー残量

・本機のバッテリー残量を表示します。(本機の充電中は点滅します)

### ②給電/充電時間目安・エラーコード

・本機の使用中は残りの給電可能時間の目安を表示します。  
・本機の充電中は充電時間の目安を表示します。  
・本機に異常が発生した場合、エラーコード(01~06)を表示します。  
(エラーコードの詳細は18ページをご確認ください)

### ③電力値目安

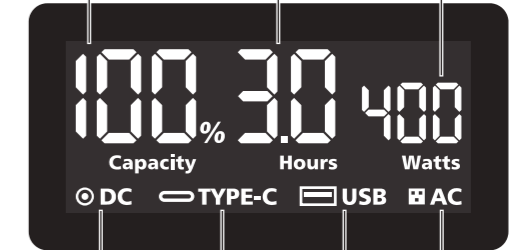
・本機の使用中は内蔵バッテリーの出力電力を表示します。  
・本機の充電中は内蔵バッテリーの充電電力を表示します。  
(実際に接続されている機器の消費電力とは異なります)  
・低速充電モードに設定されているときは、表示が点滅します。

### ④DC出力アイコン ⑤USB出力アイコン ⑥AC出力アイコン

・液晶が点灯している際、各出力スイッチを押すと各アイコンが点灯し、出力している状態になります。  
・もう一度各出力スイッチを押すと各アイコンが消灯し、出力されていない状態になります。  
・省エネ機能が解除されている時は、AC出力アイコンが点滅します。

※液晶ディスプレイのバックライトは何も操作しないと約30秒で自動的に消灯します。再点灯させる場合には、使用していないポートの出力スイッチをON/OFFしてください。

①バッテリー残量 ②給電/充電時間目安・エラーコード ③電力値目安



④DC出力アイコン

⑤USB出力アイコン

⑥AC出力アイコン

## 本機の充電方法

本機は付属のAC充電コード、シガーソケットアダプター、ソーラーパネルの3通りで充電することが可能です。  
それ以外の方法では充電しないでください。

### ●AC充電コードで充電する場合

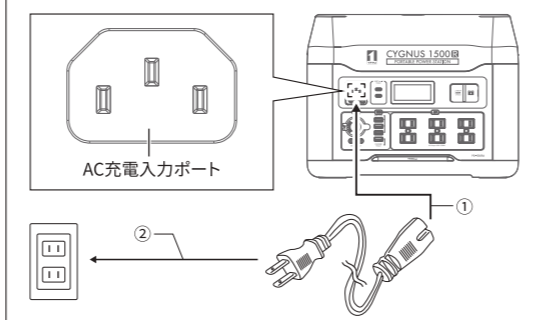
- ①本機のAC充電入力ポートにAC充電コードのプラグを接続してください。
  - ②AC充電コードの電源プラグをコンセントに差し込み、充電を開始してください。
- ※取り外しの際は、先にAC充電コードの電源プラグをコンセントから取り外してください。

### ●AC充電コードで低速充電する場合

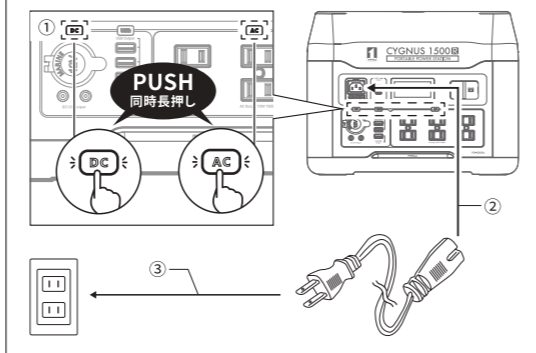
次の場合は低速充電モードでの充電を行ってください。  
・本機を複数台充電する場合等、壁コンセントを単独で使用出来ない場合  
・15A以上の壁コンセントを直接使用出来ない場合

- ①本機の充電を行っていない状態でACおよびDC出力スイッチを同時に長押ししてください。  
低速充電モードに切替わります。
  - ②本機のAC充電入力ポートにAC充電コードのプラグを接続してください。
  - ③AC充電コードの電源プラグをコンセントに差し込み、充電を開始してください。
- ※低速充電モードでは電力値目安が点滅し、点滅中充電電流は約300Wに制限されます。  
※液晶ディスプレイが消灯した場合や、低速充電モード中にACおよびDC出力スイッチを同時に長押しした場合、低速充電モードは解除されます。

### ●AC充電コードで充電する場合



### ●AC充電コードで低速充電する場合



### ●シガーソケットアダプターで充電する場合(12V車専用)

- ①シガーソケットアダプターのシガープラグ側を車両のシガーソケットに接続してください。分配ソケット等には接続しないようにしてください。
- ②本機のDC充電入力ポートにシガーソケットアダプターのDCプラグ側を接続して充電を開始してください。

※充電する際は、エンジン起動後にアダプターを接続し、充電完了後はすみやかに取り外してください。エンジン起動前に接続したり、長期間接続したりしないでください。エンジン起動時の電圧変動により発熱、発火、故障の原因となります。

※車両走行中に本機をシガーソケットアダプターで充電しないでください。走行中の振動により接触不良となり、発熱、発火、故障の原因となります。

※カーバッテリーの状態により充電できない場合があります。

※シガーソケットアダプターは12V車専用です。

### ●ソーラーパネルで充電する場合

別売のソーラーパネルをソーラーパネル充電入力ポートに接続することで充電が可能です。

※天候不順等により、充電電力が不足している場合には、取り外してください。充電電力が不足した状態でソーラーパネルを接続していると、本機の充電残量が減る可能性があります。

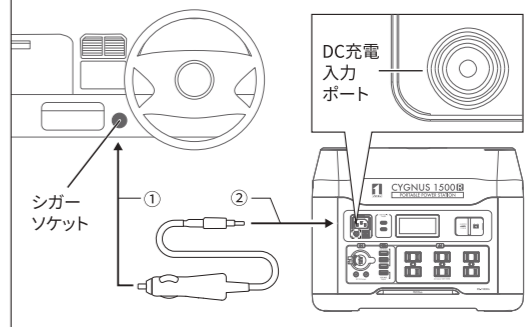
※ソーラーパネルの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- ・充電が開始されると、液晶ディスプレイのバッテリー残量表示が点滅します。
- ・液晶ディスプレイのバッテリー残量表示が100%になったら本体の充電は完了です。

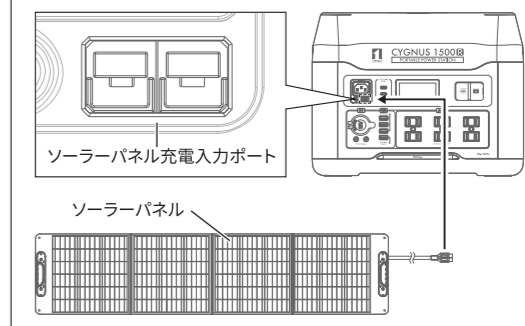
※本機を充電しながら接続機器へ給電する場合、充電電力より出力電力が大きいと本機の電池残量がなくなる場合があります。

※本製品の入力ポートに本製品の出力ポートを接続するループ充電は行わないでください。

### ●シガーソケットアダプターで充電する場合



### ●ソーラーパネルで充電する場合



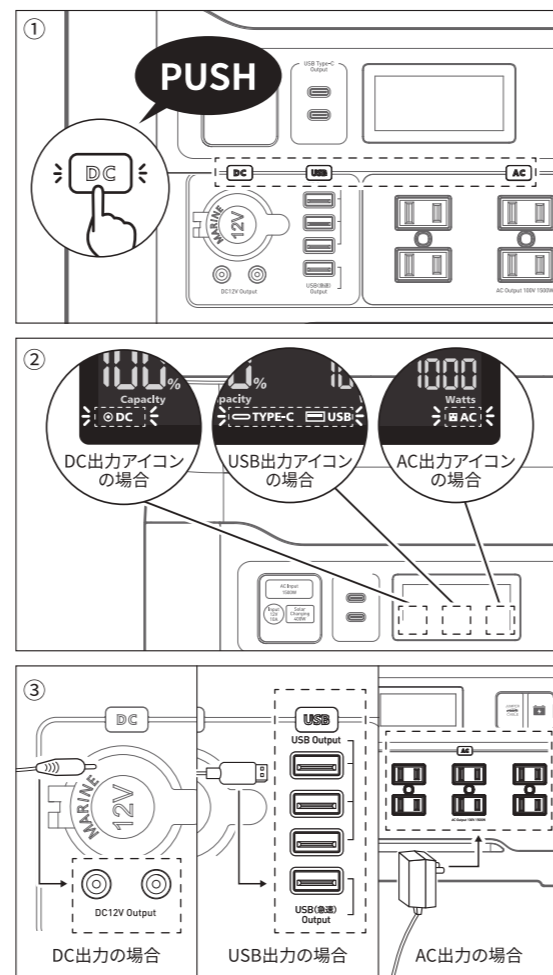
## 接続機器への給電方法

液晶ディスプレイが消灯している際は、各出力スイッチを押してください。  
液晶ディスプレイが点灯することで、各操作が可能となります。

- ①ご使用になる出力ポートの出力スイッチを押してください。
- ②①で押した出力スイッチの出力アイコンが液晶ディスプレイで点灯した事を確認してください。  
※USB出力の場合、USB出力スイッチを押す事でUSB-AとType-Cの両方が出力されます。
- ③アイコンが点灯したら機器を接続して、ご使用ください。  
※接続する機器が推奨するケーブルにて接続してください。

・ご使用後は本体から機器の接続を外し、各出力スイッチをOFFにしてください。  
このとき、各出力アイコンが消灯した事を確認してください。

- ※出力電圧と電流に合った機器にご使用ください。
- ※接続するUSB機器や使用するケーブルによっては急速充電(QCおよびPD)が行えない場合もあります。
- ※定格出力を超えた場合、保護のために過負荷となったポートの出力を自動停止します。過負荷の要因を取り除いてから、再び出力スイッチを押して使用を再開させてください。
- ※過負荷保護が働くような使用は繰り返して行わないでください。
- ※電池残量が0%の状態、出力スイッチを押さないでください。



## パススルー給電と電源切替機能について

- AC充電コードをコンセントに接続し、AC出力にて接続機器へ給電した場合、内蔵バッテリーを使用せずに給電させることが可能です。(パススルー給電)  
※パススルー給電は、バッテリー残量が100%の状態でご使用ください。  
※パススルー給電の際、充電電力より出力電力が大きいと本機の電池残量がなくなる場合があります。  
※パススルー給電を高負荷で使用した場合、電源切替機能が働き、バッテリー給電に切り替わる場合があります。
- 本機充電中に停電し、パススルー給電を使用していた場合は、しばらくするとバッテリー給電に切り替わります。(電源切替機能)  
※電源切替機能は、UPS(無停電電源装置)ではございません。パソコンを含む医療、精密機器でのご使用はおやめください。

## 使用機器への給電時間目安

	LEDライト	スマートフォン (充電回数)	扇風機	小型冷蔵庫	電気毛布	電動工具
消費電力	12W	15W	30W	39W	60W	400W
使用時間 ・ 充電回数	約88時間	約79回	約35時間	約27時間	約18時間	約3時間

※上記はあくまでも目安です。本機の状態や使用する機器の状態により時間が短い場合や使用できない場合もあります。

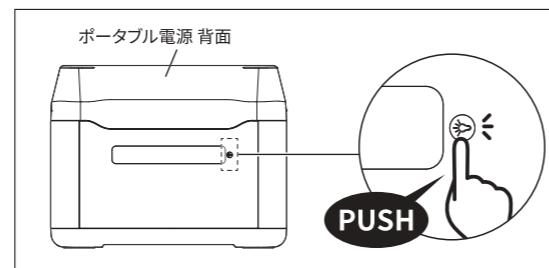


## 電源の切り方と省エネ機能

- 本機から充電機器を取り外し、全ての出力スイッチおよびLEDライトをOFFにしたのち約30秒間何も操作をしないと本機の電源が切れます。
- 各出力をONにしてから6時間何も操作を行わないと、接続されている機器の負荷を検知し、負荷が著しく小さい場合は、自動で電源がOFFになります。(省エネ機能)
- ACまたはDC出力で冷蔵庫などの負荷の変動が大きい機器を接続する場合は、各出力スイッチを5秒間長押ししてください。各出力アイコンが点滅して省エネ機能が解除され、常に給電可能な状態となります。再度各出力スイッチを押すと出力がOFFになり、省エネ機能が復帰します。  
※USB出力の省エネ機能は解除できません。  
※省エネ機能解除中は、外部への給電の有無に関わらず本機の充電残量が減少します。使用後は必ず出力をOFFしてください。

## LEDライトの使用法

- LEDライトスイッチを押す事で、ON/OFFの切替、点灯モードの変更ができます。  
※電池残量が0%の状態、LEDライトスイッチは押さないでください。
- 液晶ディスプレイが消灯している際は、LEDライトスイッチを押して液晶ディスプレイを点灯させることで、操作が可能となります。



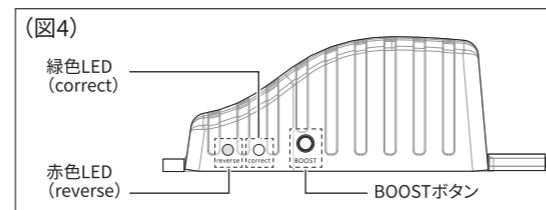
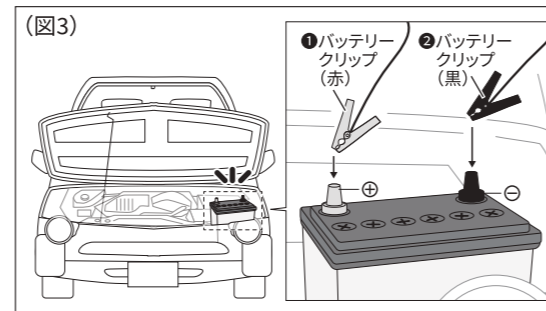
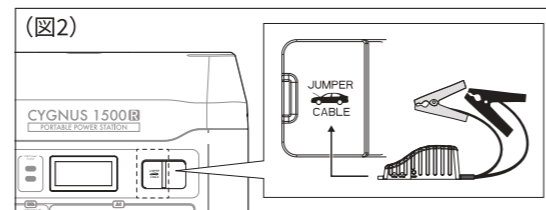
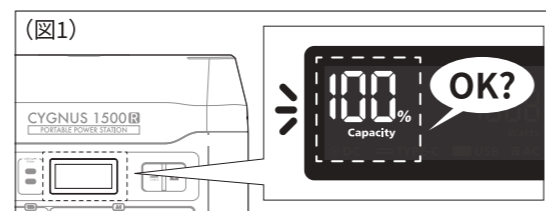
## 廃棄について

- 本機はリサイクル可能なバッテリーを内蔵しています。廃棄の際は弊社へお問合せ頂くか、各自治体のリサイクル区分に従って処分してください。
- 廃棄の際には危険ですので分解は絶対にしないでください。



## 使用方法(ジャンプスターターケーブル)

- ①ポータブル電源のバッテリーが十分に充電されていることを確認してください。(図1)
- ②本機の負荷を抑えるため車両のヘッドライトやエアコンなどの電装品をOFFにしてください。
- ③ポータブル電源のジャンプスターターケーブル接続ポートにジャンプスターターケーブルを接続します。(図2)  
※このとき、ジャンプスターターケーブルの各LEDが消灯している事を確認してください。  
※ポータブル電源はジャンプスターターケーブルが車両バッテリーに届く距離内で、落下の恐れがない安定した場所に置いてください。
- ④車両バッテリーの⊕端子にジャンプスターターケーブルの①バッテリークリップ(赤)⊕、⊖端子に②バッテリークリップ(黒)⊖、を取り付けてください。取り付けは必ず⊕→⊖の順で行ってください。(図3)
- ⑤ジャンプスターターケーブルのLEDやブザー音を確認し、下記の操作を行ってください。(図4)
  - ・**緑色のLEDが点灯**:正常に接続されているので、エンジンを始動させてください。
  - ・**赤色のLEDが点灯しブザー音が鳴った**:接続が間違っている可能性がありますので、接続状態を確認してください。
  - ・**緑色のLEDが点滅**:車両のバッテリー電圧が低い状態です。接続状態が問題ないことをご確認の上、BOOSTボタンを押してください。緑色のLEDが点灯したら、30秒以内にエンジンを始動させてください。
  - ・**全LEDが消灯**:車両のバッテリー電圧が著しく低い可能性があります。接続状態が問題ないことをご確認の上、BOOSTボタンを押してください。緑色のLEDが点灯したら、30秒以内にエンジンを始動させてください。
- ⑥エンジンが始動したら、ジャンプスターターケーブルのプラグをポータブル電源から取り外してください。
- ⑦その後、車両バッテリーからバッテリークリップを取付時と逆の手順(⊖→⊕)の順で取り外してください。



## エラーコード一覧

本機に異常が発生すると、液晶ディスプレイにエラーコードが表示される事がありますので、下表をご確認ください。

エラーコード	エラーコード名	原因	対処
01	故障01	故障している可能性があります。	販売店または当社お問合せ窓口にご連絡ください。
02	温度保護	使用、充電可能範囲外の温度を検知した可能性があります。	温度が使用、充電可能温度内になってから再度使用、充電してください。
03	AC制御異常	AC出力時の高負荷または高温によりAC制御の保護が働いた可能性があります。	負荷を取り除く、または使用可能温度範囲内となつてから、ACボタンを再度押してください。
		AC充電コードによる充電時の異常または高温によりAC制御の保護が働いた可能性があります。	AC充電コードを外し電源に異常がないか確認、または充電可能温度範囲内となつてから、AC充電コードを接続し、ACボタンを再度押してください。
04	故障04	故障している可能性があります。	販売店または当社お問合せ窓口にご連絡ください。
05	過電流保護	高負荷により過電流保護が働いた可能性があります。	負荷を取り除いて、いずれかのボタンを押してください。エラーコードが解消されない場合には故障している可能性がありますので、販売店または当社お問い合わせ窓口にご連絡ください。
06	充電保護	なんらかの異常により充電保護が働いた可能性があります。	AC充電コードを外し、いずれかのボタンを押してください。エラーコードが解除されない場合には故障している可能性がありますので、販売店または当社お問い合わせ窓口にご連絡ください。

※エラーコードは約30秒間表示します。

※原因を取り除いてもエラーコードが発生する際には故障している可能性がありますので、販売店または当社お問い合わせ窓口にご連絡ください。